

令和 6 年 7 月 30 日
広島医療保健専門学校

令和 5 年度 広島医療保健専門学校 学校関係者評価報告書

令和 5 年度は、「自己点検・自己評価」を基に外部の評価委員および教職員にて実施しました。

1. 日時：令和 6 年 7 月 27 日（土）15：00-16：00
2. 場所：広島医療保健専門学校
3. 参加者：平岡・榎・廣江・藤原・岩田・太田・吉川・澤井
臨床実習施設（理学療法士）1 名、卒業生 1 名

（1）学校関係者評価について

令和 5 年度「自己点検・自己評価」を基に、学校関係者評価委員会を実施し、ホームページにて公開する。

（2）現状及び取り組みについて

- ①令和 5 年度入学者、休学者、退学者状況、現在籍学生年齢分布状況、就職状況、国家試験結果について報告。
- ②教育理念、学校運営、教育活動、学習成果等の課題、改善方策について説明。
- ③国家試験対策の取り組み（模擬試験、グループによる学習、低得点者に対する補習、土日の登校、グループ担当教員による時間外でのオンライン補習）について説明。
- ④今年度より実施している学び合い型授業（その目的と方法、昨年度との試験結果の差異、学生の授業評価結果、教員の学内研修・研究授業の実施）について説明
- ⑤新入生獲得に向けて卒業生・在校生出身校への高校訪問の実施について説明

（3）令和 5 年度「自己点検・自己評価」について

委員から

学生数は定員割れしているが、対策はしているか

学校から

在学生、卒業生の出身校を中心に県内の高等学校をまわり、卒業生、在校生の近況報告および、学び合い型授業の取り組みについて広報する。

オープンキャンパスの回数を増やし、当校の取り組みを模擬授業として計画しており、オープンキャンパスへの参加を呼び掛ける。

委員から

広報について（ホームページなど）

学校から

学内の日々の様子を継続してホームページ、フェイスブック、インスタグラムなどの媒体を活用して公開している。

委員から

国家試験の結果について

学校から

国家試験の合格率は、現役 100%（8 名中 8 名）、既卒 33.3%（6 名中 2 名）であった。次年度も現役生全員合格を目標に計画通りに進めていく。既卒生については受験の意思確認の上、対応を検討する。

(4) 自己点検・自己評価を実施し、課題となる部分の改善策

- ・シラバスの内容を具体的にしていくこと。
- ・国家試験に向けて、4 年間一貫した取り組みをおこない学生の自律性と自信をはぐくむ。
- ・効果的な広報（ホームページ・SNS・高校訪問など）を実施し、学校の認知度を向上させるとともに、オープンキャンパスの参加者を増やす取り組みを検討する。

以上